

- 1 (19年 北海道) 図1のように、9つのますの縦、横、斜めのどの列においても、1列に並んだ3つの数の和が等しくなるよう、異なる整数を1つずつ入れる遊びがあります。

図1

8	1	6
3	5	7
4	9	2

このような遊びについて、次の問いに答えなさい。

- (1) この遊びでは、1列に並んだ3つの数の和は、どの列においても、9つあるます全体の中央のますに入っている数の3倍になります。このことを、次のように説明するとき、 $\square$ ア $\sim$  $\square$ ウ $\square$ に当てはまる単項式を、それぞれ書きなさい。

(説明)

ある1列に並んだ3つの数の和を  $a$  とすると、9つのますに入っている数の和は、 $\square$ ア $\square$ と表すことができる。

また、ます全体の中央のますを通る列は、縦、横、斜め、合わせて4列あるので、これらの列の3つの数の和の合計は、 $\square$ イ $\square$ と表すことができる。

さらに、ます全体の中央のますに入っている数を  $b$  とすると、9つのますに入っている数の和は、 $\square$ イ $\square$  -  $\square$ ウ $\square$ と表すことができる。

よって、 $\square$ ア $\square$  =  $\square$ イ $\square$  -  $\square$ ウ $\square$  となり、計算すると、 $a=3b$  となる。

したがって、1列に並んだ3つの数の和は、どの列においても、ます全体の中央のますに入っている数の3倍になる。

- (2) この遊びで、図2のように、ますの一部に整数が入っているとき、 $x$ 、 $y$  は、それぞれいくつになりますか。方程式をつくり、求めなさい。(解答は、途中の計算も書きなさい。)

図2

	$x$	$y$
6		
-8	2	

- 2 (21年 北海道) 右の図のように、 $AD \parallel BC$  の台形 ABCD があり、対角線 AC、BD の交点を E とします。

次の問いに答えなさい。

- (1)  $CD=CE$ 、 $\angle ACD=30^\circ$  のとき、 $\angle BEC$  の大きさを求めなさい。
- (2) 線分 BE 上に点 F を、 $BF=DE$  となるようにとります。点 F を通り、対角線 AC に平行な直線と辺 AB、BC との交点をそれぞれ G、H とします。このとき、 $AD=HB$  を証明しなさい。

